

Rotary



OSAKA KAMIGATA R.C

国際ロータリー第 2660 地区 大阪上方ロータリークラブ

CLUB WEEKLY No.0017

国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック

会長 溝畑 正信



水と衛生月間

例会日：2025 年 3 月 17 日
(令和 7 年 3 月 17 日)

今日の例会

2025 年 3 月 17 日

- 今日の歌 【四つのテスト】
- 出席報告
- ニコニコ報告
- PETS 報告 平松会長エレクト
- 地区チーム研修会報告 中島勇人会員

次の例会

2025 年 3 月 24 日

- 今日の歌 【奉仕の理想】 オンライン
- 出席報告
- 卓話 森川 裕 会員
佐藤 寿延 会員

会長の時間

溝畑 会長

前回の 3 月 3 日の例会では、下條ガバナー補佐、田中ガバナー補佐エレクトを迎えてのクラブ協議会が開催されました。

会長の時間では、ステファニー A. アーチック RI 会長のメッセージを紹介しました。

「3 月がやってきました。ロータリーでは「水と衛生月間」となり、ロータリーの活動の中でも最も変革をもたらす分野の一つにスポットライトを当てる時期となります。今月は、ロータリーのマジックと、私たちが決意と目的の下に団結したときに生み出される大きなインパクトについて考える機会です。何年も前、私はドミニカ共和国でこのマジックを目の当たりにしました。会員のグループが浄水器の取り付けを手伝っているとき、3 人の子どもたちが、汚れた水がフィルターの片方から入り、もう片方からきれいな水になって出てくるのを驚いた様子で見つめていました。水の流れを一旦止めると、一人の子どもが私の袖を引っ張って、「もう一度マジックを見せて」とせがんだのです。その子どもたちにとって、それは魔法だったのです。また、これは無数の努力の結晶でもあります。安全な水の提供に取り組む地元のパートナーと協力して計画し、浄水器を輸送、設置しました。あのとき、私は一つの小さな行動が人びとの生活を変えることができると気づきました。それがロータリーのマジックです。」

昨年 11 月のロータリー研究会の折、ステファニー A. アーチック RI 会長にお会いした時に申しました。これは、大阪上方ロータリークラブ出発の原点なのです。私がパキスタンで体験したことと全く同じことで、大阪上方ロータリークラブの活動をポリオ根絶としているのです。この次は、ポリオハイリスク地域の学校にトイレと衛生設備設置のプロジェクトを計画しています。

クラブ協議会では、会長発言で、クラブとしての活動を始めてより、クラブ会員はしっかりと例会運営に務め、各委員会活動が活発になされるように努めてきました。地区での行事、地区大会に積極的に参加し、私は大阪平野 RC50 周年記念式典、ポールハリスソサイエティー会合、横浜でのロータリー研究会に参加しました。奉仕活動では、大阪赤十字病院附属大手前整肢学園での歯科検診の社会奉仕活動を実施し、これは 2660 地区のブログ、RI のブログに掲載されました。

私は、2025 年 2 月 8 日から 12 日にかけてパキスタンにポリオワクチン投与に行き、またカラチ RC 訪問、その後 Aziz Memon ロータリー財団管理委員の事務所を訪ね、次の奉仕プロジェクトであるパキスタンのポリオハイリスク地域の学校にトイレと下水設備設置の打ち合わせをしました。この報告は、2660 地区ガバナー月信 3 月号に掲載されています。

ガバナー補佐からコメント頂きました件で、例会への出席が、ガバナー補佐出席の 2 回とも半分はいいってない、どこのクラブでも 70 パーセント、メーキャップして 80 パーセント、低いクラブでも 60% が最低ラインとの指摘でした。退会防止、クラブ活性化になるので、出席率向上をとの事、を噛み締めましょう。

米山奨学生受け入れは、クラブ活性化に繋がるが、回って来るのが、どれだけ米山寄付されているかが評価されると。大阪上方ロータリーは、寄付額が下から 6 番目なので、寄付をお願いします。皆さん、3 万円はお願い致します。

またロータリー財団への寄付お願い致します。ポールハリスソサイエティーメンバー、ポリオプラスソサイエティーメンバーの方は寄付をお忘れなく。また新たにこれらのメンバーになってください。世界で、地域社会で良いことをしましょう。

マイロータリー登録も低いので、100 パーセントになるようにお願い致します。

頑張りましょう。

大阪上方ロータリークラブ

創立：2024 年 7 月 22 日 例会：第 1・3 週目は対面・第 4 週目はオンライン

会長：溝畑 正信

幹事：竹谷 美和

会報資料担当：青戸 佳世

【例会場】〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 6-1-55 シェラトン都ホテル大阪

TEL：06-6773-1111 FAX：06-6773-3322

【事務局】〒579-8058 東大阪神田町 3-12 医療法人翔聖会 気付

TEL：080-2026-1803 MAIL：osaka.kamigata.rc@kind.ocn.ne.jp

幹事報告

竹谷 幹事

*理事会報告

- 3月3日(月)第8回新旧合同理事会 理事・役員9名、
オブザーバー：安田剛会員
- ・2025-26年度各委員会は「活動計画書・予算書」作成
(提出締め切り3/13)
- ・3月17日職業奉仕活動【大阪証券取引所見学&懇親会】
例会後～大阪証券取引所へ
懇親会たけや：会費8,000円
(移動15:30～懇親会16:00～閉会18:00)
- ・例会開催曜日について、来期25-26年度の例会時間変更を
検討

【案】 昼例会(12:30～13:30)

夜例会(18:30～19:30)

online例会(12:30～13:30) 合計3回/月

- ・後期年会費138,500円、前期地区諸経費・財団寄付金19,250円の
未納者には3月末に再請求する
- ・ガバナーノミニ・デジグネート候補者(2028-29ガバナー)推薦について
その時期にガバナーに溝畑正信君を推薦する
- *3月3日(月)第16回例会・クラブ協議会報告
- 下條ガバナー補佐、田中ガバナー補佐エレクト、ゲスト東大阪東RC溝畑洋子様
- ・2025-26年度の各委員会は活動方針の策定をお願いします。
(提出用紙メールにて配布)
- ・クラブ協議会で、各委員長は発表した原稿の提出をお願いします。
ます。
- *クラブ協議会で指摘された当クラブの課題(下條ガバナー補佐のコメント)
- ・クラブセントラルでの大阪上方の目標設定が未定。マイロー
タリーから23項目のうち13項目以上登録し、目標達成し
てロータリー賞を目指すよう。
- ・マイロータリーの登録が39%であり、登録できない会員は
ガバナー事務所連絡して一度リセットしてもらうよう。
- ・会員数増強
- ・例会への出席を上げてクラブの活性化を図ること。他のクラ
ブでは、通常70%で、メイキャップして80%が普通、最低
でも60%である。
- ・米山奨学金の寄付の現状は、上方は1人5,500円です。寄付
金が全クラブの中で下位のため奨学生の受け入れなど出来な
い状況である。1人10,000円以上目標1人30,000円寄付
達成目標金額を決めて、米山奨学生を受け入れ、上方ロータ
リークラブの活動を活性化させる。
- ・2025年6月7日IM4組エキスポフェスター大イベントであ
り、参加お願い。

【4月の予定】

*2025-26年度のための地区研修・協議会の案内

日 時：2025年4月5日(土)

登録開始12:30／開会13:00／閉会予定17:00

場 所：大阪国際会議場【登録受付】10階 1003号室

大阪市北区中之島5-3-51

出席義務部門：次年度の役職、担当役職

会長 平松悦子、幹事 久保太公矢、S.A.A 遠藤孝二、
クラブ奉仕 濱部英和(会員増強含む)、クラブ研修リーダー 朝倉
千勝、職業奉仕 中井良美、国際奉仕 安田剛、社会奉仕 竹谷美和
ロータリー財団 森川裕、米山奨学 道木良明
参加者の皆様よろしくお願い致します。

前回出席報告

2025年3月3日

※()内数字は出席免除会員の出席人数 会員：27名(免除0名)

会員数	27(0)名
出席会員数	14(0)名
ゲスト	3名
ビジター	0名
合 計	14名

14/27 出席率：51.9%

前回ニコニコ報告

2025年3月3日

溝畑 正信 様	下條ガバナー補佐、田中ガバナー補佐エ レクトようこそお越しくださいました。
平松 悦子 様	下條ガバナー補佐様、田中ガバナー補佐 エレクト様本日は有難うございます。
宮岸 隆 様	なんてまた寒なんの！
竹谷 美和 様	寒さもひと段落ですね。春が待ちどおし いです。
青戸 佳世 様	本日はどうぞよろしくお願いします
間嶋 伸治 様	今日も感謝です
久保 太公矢 様	いつもありがとうございます
安田 剛 様	いつもありがとうございます
濱部 英和 様	雨の中ありがとうございます
水野 順 様	三寒四温の折 各位 ご自愛下さい
道木 良明 様	春ですネー
道木 憲子 様	いつも役員の方々にはお世話になり ありがとうございます

皆様、ありがとうございました

12名 合 計 ￥22,000

こども食堂基金

2025年3月3日

皆様、ありがとうございました

合 計 ￥16,000

クラブ協議会

会長 溝畑正信

クラブとしての活動を始めてより、クラブ会員はしっかりと例会運営に務め、各委員会活動が活発になされるように努めてきました。地区での行事、地区大会に積極的に参加し、私は大阪平野 RC50 周年記念式典、ポールハリスソサイエティー会合、横浜でのロータリー研究会に参加しました。

奉仕活動では、大阪赤十字病院附属大手前整肢学園での歯科検診の社会奉仕活動を実施し、これは 2660 地区のブログ、RI のブログに掲載されました。私は、2025 年 2 月 8 日から 12 日にかけてパキスタンにポリオワクチン投与に行き、またカラチ RC 訪問、その後 Aziz Memon ロータリー財団管理委員の事務所を訪ね、次の奉仕プロジェクトであるパキスタンのポリオハイリスク地域の学校にトイレと下水設備設置の打ち合わせをしました。この報告は、2660 地区ガバナー月信 3 月号に掲載されています。

会長エレクト・会員研修・会員選考委員会 平松悦子

会員の皆様がお役で色々な役員になられます経験がありませんので社会奉仕委員長は何をしたらよいか、親睦委員長は何をするのかなど分からない事が沢山あります。そう言う場合はロータリーの本がありますから読んで頂き分からない点は色々アドバイスをするなど考えておりましたが、わからないなりに奉仕活動や親睦委員長はクリスマス家族会等を皆様には企画して頂きました。

また、メーキャップもロータリークラブを経験ない会員と西ロータリークラブや西南ロータリークラブ等と一緒にいき他のクラブも見させて頂きました。

次年度会長ですが増強に力を入れ会員が一体となり楽しいと思える会を築きたいと思います。

副会長・クラブ奉仕委員会 宮岸 隆

クラブ発足の早い段階で、各委員会の委員長にお集まりいただいて会を持ちました。各委員会の基本的な活動内容をお伝えてきたかどうかは、あまり自信がありませんが、日々の活動の中でその活動を行い易くし、連携もしながら活動できるように努めました。

幹事 竹谷美和

IM4 組 会長、幹事会の時お話しがありました。三年間の目標と計画 (3-Year Rolling Target/Plan) 国際ロータリーの理事会は継続性を重視し、2024-2025 年度をトライアル期間の初年度とし、地区やクラブに対し 3 年間の目標と計画の立案を要請しています。当クラブでもクラブ活性化のための中長期戦略委員会を設置して、引き続きカラチのポリオハイリスク地域の学校にトイレ、下水設置のプロジェクト、子ども食堂、大手前整肢学園歯科検診など進めております。

出席・プログラム委員会 竹谷美和

例会におけるクラブ会員出席並び、ビジターのメイクアップを管理しました。また、例会および臨時の会合のためのプログラムを準備し手配しました。例会における興味深い適切なプログラムを実施することにより、会員のロータリー知識や親睦を深め、地元や海外での奉仕活動に参加する意欲を高めるよう努めました。大阪上方 RC が去年 7 月 22 日に国際ロータリーへの

加盟認証され、9 月 8 日の認識伝達式を開催しました。大阪上方 RC から他クラブ様へ積極的にメイクアップ訪問を行いました。引き続き、会員の交流や親睦を深めるよう今後もサポート管理に努めます。

広報委員会 青戸佳世

週報は、会長の時間、幹事報告、委員会報告や卓話、近づく例会のプログラム、前回の例会の重要事項の報告、またロータリーの歴史やクラブの状況など興味を持っていただけるように努めました。

広報活動は、Facebook・Instagram のアカウント作成を行いました。社会奉仕活動、親睦友好、例会情報などを各媒体で発信しています。

My rotary への登録作業を例会時に行いました。現在 39.3% となりました。登録方法など、フォローしながら 100% を目指してまいります。

会場監督 (SAA) 遠藤孝二

例会における司会、進行をメインに活動いたしました。

SAA の役割の一つとして、出席率向上がありますが、そのため例会開催予定日を前月上旬にメールやグループラインに投稿し、出席を促しました。例会に於いては、和気あいあいとした雰囲気づくりだけではなく、時には真剣な討議も行い、礼節を保った例会運営を目指しました。

例会のスムーズな運営にご協力いただいた役員、理事、会員の皆様に心より感謝申し上げます。皆様には多くの手助けをいただき、時間通りに、そして正しくスムーズな例会の運営ができたのだと深く感謝申し上げます。

引き続き SAA としての活動を進めてまいりたいと存じます。

職業奉仕委員会 久保 太公矢

年次計画にて職場見学の実施と各会員の職業に対する相互理解を深めることを目標としました。

職場見学の実施につきましては 3 月 17 日に大阪取引所見学を予定しておりまして準備をしているところでございます。

各会員の職業に対する相互理解を深めるということにつきましては例会や会のイベントでの会員間の交流を通じて行っております。今後につきましても会員の意見を積極的に取り入れ参加しやすい活動を企画したいと考えております。

国際奉仕委員会 間嶋伸治

2 月 8 日から 5 日間、当クラブの溝畑会長がパキスタンのカラチを訪れ、ポリオワクチンの投与活動を実施してまいりました。その際、現地カラチロータリークラブの担当者とはポリオハイリスク地域の 4 ヶ所の学校施設にトイレと下水道設備の設置の打ち合わせをし、現在、実施国パキスタンカラチロータリークラブ、援助国大阪上方ロータリークラブとして、グローバル補助金を申請中でございます。

その内容は、

2660 地区 DDF (地区財団活動資金) 20000 ドル

TRF (ロータリー財団管理委員会) 16000 ドル

大阪上方 RC 7000 ドル

カラチ RC 7000 ドル

計 50000 ドルの予算で申請しております。

親睦委員会 朝倉 千勝（代理：古河 亜紀子）

例会では、ビジター、ゲストの紹介をしました。親睦を深めるためクリスマス家族会を企画し、大勢の会員、ゲストに参加いただきました。今後もロータリーのレクリエーション及び社会的諸活動への参加を会員に奨励してまいります。

会員増強委員会 中井 良美（代理：古河 亜紀子）

会員のコミュニケーションを深め、会員全員が増強委員となり、継続して増強に務めるよう働きかけてまいります。

社会奉仕委員会 濱部 英和

9月26日の第1回目訪問から10月31日までの合計4回の訪問で、合計33名の方の歯科検診にあたらせて頂く事ができております。

その他、大阪上方ロータリークラブより大手前整肢学園様への寄贈品といたしまして、プレイルームに設置するクリスマスプレゼントのテレビ、絵の贈呈をしました。

ロータリー財団・米山奨学生 安田 剛

ロータリー財団寄付状況ですが、年次基金6000ドル、ポリオプラス基金1289.59ドルです。

ポールハリスソサイティメンバー5人毎年1000ドル、ポリオプラスソサイティメンバー12人毎年100ドルとなっております。

米山寄付は、普通寄付82,500円、特別寄付100,000円計182,500円です。

今後とも引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

米山奨学生の世話クラブ割り当てについてですが、2025年の新規奨学生のお世話を引き受け承諾いただきましたが今回は残念ながら奨学生のお世話をする事が叶いませんでしたが今後とも米山奨学事業へのご理解、ご支援をお願いいたします。

会計 青戸佳世

日々の収支の記録をデータ化し、効率的にミスなく実施できるよう努めました。引き続き、お金の流れを明確に把握し、効率的且つ有意義に活用できるよう適正に管理してまいります。

クラブ協議会ご講評

ガバナー補佐 下條泰利様

現在、勉強中ということもあると思いますが、昨年まではロータリーショーと言っておりましたが、今年からクラブ優秀賞と呼んでいるものがあります。国際ロータリーが26項目のこういうことをしようという活動の目標を26項目掲げておりまして、各クラブはその中から13個以上を選択して実際にその目標通りの実績を上げられると国際ロータリーが優秀賞ということで、表彰状を出すという仕組みになっています。残念ながら大阪上方さんでは、この目標登録もできていない状況です。マイロータリーから、幹事の方が中心になって13項目を選んで、まずは最低でも目標設定はしていただきたいです。来年度は年初に一年間のこのクラブの目標として、13個以上の目標を設定し、皆さんで協力共有していただければと思います。

その中の重要なファクターとしてこの13項目のうちのひとつに会員数の増強というのがあります。

大阪上方RCでは30人でスタートされ33人に増え、今少し減って27名というのが現状かと思います。まだ始まったばかりのクラブなので会員の方も将来が見えず退会される方もいらっしゃると思いますが、できる限り結束していただければと思います。そのためにも大事なことはやはり例会への出席だと思います。今日お越しの方は常々ご出席の方が多いと思いますが、今日2回目の訪問ですが、出席率が2回とも半分以下という感じです。どちらのクラブも、だいたい70%ぐらいというのが平均的な出席率です。メイクアップをするとそれが10%ぐらい増えて90弱、80数%までになるというのが平均です。低いクラブでも、60%~60数%というのが最低ラインです。この辺りをご認識いただいて皆さんにお声掛けし出席率を増やしていただければと思います。これが退会防止、クラブの活性化にもなります。やはり例会への出席というのが、ロータリーの一番の基本かと思います。

財団寄付・米山寄付に関しましては、先ほどご報告いただき年次寄付は、もう6000ドルということなので、大きく上回っておりますので素晴らしいことだと思います。一方で米山の寄付は、平均するとお一人当たり5500円ぐらいになります。今後、米山奨学生をクラブで引き受けたいとなればお一人15000円ぐらいを超えないと、なかなかベスト20に届かないのが現状です。米山奨学生を受け入れるというのは、そのクラブの活性化にもつながります。こうした例会にも奨学生は基本毎月1回は必ず出るというルールになっておりますので、いろんな意味でいい刺激になっていくと思います。

マイロータリーの登録数が39%ですが、地区の平均76%ということで、約半分です。100%を目指しましょう。

奉仕活動、特に歯科の検診、それからグローバルでは溝畑会長のポリオ接種の教えですが、これは日本中のロータリアンでこのポリオの接種をやられている方が非常に少ない中の一人だと思います。さらにはパキスタンカラチでトイレ設置などのプロジェクトも実施予定ということでぜひ実現に向けてご尽力いただければと思います。

中長期戦略委員会を作っていたいたようですが、これは非常によいことだと思います。ロータリーは会長が変わるたびに方針が変わったりしがちなので、共通の目標設定という意味で、この中長期の計画も持っておられることが非常に有効かなと思います。

ガバナー補佐エレクト 田中康正様

社会奉仕委員会の中で、八尾の子ども食堂へ支援をされるということを知りました。八尾市にまだ1件も子ども食堂がない時に、ロータリークラブの活動とは別で立ち上げさせてもらいまして今年で12年目になります。相乗効果で一時は数多くできたことがありましたが、「人とお金」の両立が非常に難しいです。また経済的な貧困、精神的な貧困を、どういう風に支援していくかといった面も非常に難しい部分があります。

今ではもう十年以上の経験を得て、去年年末12月に100名を超えるような子どもたちに来ていただきました。年明けも80名ほど来ていただきました。今では八尾市で助成金も出るようになっており、予算の1/5を助けてもらっています。あと1/5は八尾RCで継続需要として支援をいただいています。残り3/5は寄付を募ったりしています。そういった中で八尾市で子ども食堂の支援をされるとのことです、非常にありがたく、うれしい限りでございます。